

どのした淵

発行責任者

高峯公民会長

三腰 善行

090-1089-9432

4月8日発行



【ごみの分別は的確に】
今年度より、ごみの分別指導員の配置をしないことになりました。これは公民館の火災保険料相当に必要な経費の捻出のためです。従って、資源ごみの収集ボックス設置は、各班の月交代当番制によりその任務にあたっていたできます。自分でやってみることで、担当者の苦勞もわかるし、分別の認識にもつながると思います。大変ですがよろしく願いいたします。

【ごみの分別は的確に】
今年度より、ごみの分別指導員の配置をしないことになりました。これは公民館の火災保険料相当に必要な経費の捻出のためです。従って、資源ごみの収集ボックス設置は、各班の月交代当番制によりその任務にあたっていたできます。自分でやってみることで、担当者の苦勞もわかるし、分別の認識にもつながると思います。大変ですがよろしく願いいたします。

当番月

1班(4・8・12)

2班(5・9・1)

3班(6・10・2)

4班(7・11・3)

5班の皆さんは班内のごみステーションを班員で調整することでした。ありがとうございます。よろしく願いします。

各月の資源ごみ収集日は、ごみ出しカレンダーで確認し、前日の夕方か当日の朝、ボックスの設置をお願いいたします。設置の判断は天候等にも影響されと思いますので、適宜判断の上設置してください。指導員がいないことにより分別が疎かにならないよう、より一層の徹底をお願いします。各人のモラルの問題です。特にペットボトル・ビン・缶・トレイは軽く水洗いをして、汚れを落としてから出してください。きれいなステーションに。

【新年度スタート】

令和3年度がはじまりました。1年間よろしく願いいたします。

公民館の建設にあたりましては、会員の皆様に予定外の出費、供出を賜りありがとうございました。建設に携わっていただいた皆さん本当にご苦勞様でした。

新生された館を抛り所に、未来に繋がる地域づくりを進めていきたいと考えております。会員の皆様のご協力よろしく願いいたします。

◆村づくりのテーマ

『おもいやり』

◆スローガン

『全員参加みんなで育む村づくり』

◆令和3年度役員

会長 三腰 善行

副会長 三腰 栄治

班長(1班) 緒方 三郎

(2班) 帖佐 勝彦

(3班) 三腰 眞由美

(4班) 三腰 良信

(5班) 大平 弘文

ご意見・ご要望等何でもお気軽にご相談ください。

【卒業そして入学おめでとうございます】

春は卒業、入学のシーズンです。公民会員の児童・生徒も新たな学び舎での生活がスタートしました。

◇小学校卒業生 三腰勇人さん、中藺咲さん、◇中学校卒業生 中藺唯さん、◇高校卒業生 帖佐健さん。卒業そして入学おめでとうございます。中でも勇人さんと咲さんは泊野小学校最後の新入学生でした。もう6年が過ぎたのですね。時の速さを感じます。新たなステージでの『きららっこ』の頑張りに期待しています。

※卒業・入学生に漏れ・間違いがあったらごめんなさい

【交通安全・あいさつこだま】運動中

◇新学期のスタートに合わせて2つの運動が展開されています。通勤・通学時の交通安全を守るとともに、気持ちよく出勤・登校ができるように、皆で見守りましょう。あいさつこだまは9日まで、交通安全が15日までです。

一人一人が日ごろから交通安全に心がけ、安全な毎日を通しましょう。

◇地主さんの了解を得て、高千穂工業前の茶藪を有志のみんなで伐採しました。これも交通安全の確保と環境整備のためです。今後、堺竹の伐採と桜の植栽についても了解を得ているところです。泊野インター周辺が椿峠とともに美しく、癒される場所に成ればいいなと思っています。

【年間行事日程について】

年始総会後、役員会を開催し年間行事について、概の日程を決めてもらいました。あくまで現時点での計画日です。諸般の事情（コロナの感染予防対策等）により、変更になる可能性を含んでおりますが、会員の皆さんの年間計画の中に入れておいてください。

◆7月4日（日）午後1時～ 五月供養

※懇親会あり

◆7月18日（日）①公民館及び周辺清掃（グループ活動） ※そーめん昼食

◆9月19日（日）①町道・農道草払い

②グラウンドゴルフ交流

※懇親会あり

◆10月3日（日）田の神講

※2班（当番）の協議により変更の可能性あり

◆11月21日（日）大山祇神社祭り（当番3班）

◆12月19日（日）公民館及び周辺清掃（グループ活動）

◆3月6日（日）公民館及び周辺清掃（当番割当）

以上が総会で決めていただいた年間行事計画です。これ以外に、区・町の行事・スポーツ大会等も開催されます。行事の都度お知らせいたします。

編集後記 『田の神さあの一とり』と

色々、ずんばい仕組みを変えて、戸惑い・不安もあられると思います。営々と築かれてきた公民会の仕組み、取り組みはとても理に適い、平等の精神に基づいた素晴らしい運営方法だと思います。しかし、世帯数が減少の一途をたどる中において、現状にそぐわず、ナーナ一になりつつあることは否めません。

『温故知新』！古きを訊ねて新しきを知る。館も一新されましたので、ここで思い切って、次の世代につながるルールづくりに取り組みたいとの思いで、色々提案させていただきました。

まだまだ改善・見直さなければならぬところも沢山あると思います。取り組みながら逐次、改善して行きましょう。大切なことは、村づくりは人任せ、役員任せでは成しとげられないことです。築きの要員は会員ひとりひとりであることに気づき、みんなで協力する気持ちを養うことが大切だと思います。

大変じゃ～心配じゃ～と嘆き悲しむだけでは進歩はありません。一人1役『出来る事を出来る時に出来る人が』の精神で無理せず頑張りますよう！

高峯公民会